

# 委員会報告

2016～2017年度

No.1

第9回

委員会名 クラブアクティビティ活性化プロジェクト委員会

委員長名 L 伊賀 保夫

開催 日時	2017 年 04月24日 月曜日 16時 00分 ～ 17時 45分					
開催 場所	銀座(東京都中央区銀座7-4-14-3F)					
出席者	○	L 伊賀 保夫 委員長	○	L 葛西 智子 副委員長	×	L 須藤 陽子 副委員長
	○	L 内田 嘉人 副委員長	○	L 関 飛雄一 副委員長	○	L 林 敦美 担当副幹事
	○	L 松葉 健 委員	○	L 松戸 健周 委員	×	L 渡邊 宏 委員
	○	L 今井 龍司 委員	×	L 板垣 元 委員	×	L 梶原 浩三 委員
	●	L 吉村 剛 委員	○	L 村上 万里 委員		
	○	L 阿部 かな子 アドバイザー				
	出席オブザーバー					
	○:委員会・懇親会出席 ●:委員会出席・懇親会欠席 ▲:委員会欠席・懇親会出席 ×:委員会・懇親会欠席					
次第	司会・開会・進行:副委員長 L 関飛雄一					
	1	委員長挨拶				
	2	議事・議題				
	3	次回委員会開催確認				
	4	その他				
	5	閉会				
	6					
	7					
議題	審議経過事項の概要					
	1	委員長挨拶 委員長 L伊賀保夫				
		資料確認 副委員長 L関飛雄一				
	2	議題1. 前回の議事録確認				
		議題2. 今月の委員会活動目標				
		【4月目標】アウトプットイメージの方向性を検討				
		議題3. クラブアンケートの分析				
		【アウトプットイメージの作成】				
	・各委員において、次回委員会までにアウトプットイメージを作成する					
	・各委員が作成したアウトプットイメージをもとに、委員会としての統一的な書式を完成させる					

審議経過事項の概要	
議 題	・アクティビティの目的・効果・予算等, 企画書作成時の記載項目を参考にしてアウトプットイメージを作成するのがよい
	【今後の活用方法】
	・今年度委員会での活動を来年度以降も継続的に活用できるためのアウトプットが重要
	・具体的な活用方法や予算承認のための方策等については次年度以降に検討 (今期はアウトプットを作成することで目標達成とする)
	<b>議題4. 報告</b>
	【今期の実績】
	・赤羽LCの新規アクティビティ起上げに協力することができた
	・荒川LC主催の多くのアクティビティに参加・協力することができた (荒川区製作広報番組のホームページに荒川LC主催のアクティビティに関する動画がアップされ)
	・その他の合同例会・合同アクティビティで奉仕活動を幅広くアピールすることができた (ピースLCでも数多くの合同アクティビティを開催)
	<b>議題5. 相談案件</b>
	【相談概要】
	・児童養護施設専門のボランティア団体設立に関する相談
	・児童養護施設の職員不足解消が社会的な課題となっている
	・学生に児童養護施設への就職を考えるきっかけを与えるため, 児童養護施設に関するボランティア活動を開催し, その活動に多くの学生に参加してもらいたい
	・児童養護施設は, その性質上, 外部の人間が関わることで子供達に悪影響を及ぼす可能性もあり, ボランティア活動の開催も一筋縄ではいかない
	・児童養護施設専門のボランティア団体を設立するにあたり, お知恵を拝借したい
	【主なアドバイス】
	・児童養護施設との信頼関係を築くことが大切 ⇒施設が求めるボランティア(例:清掃活動等)との齟齬が生じないように注意すべき ⇒児童に喜んでもらえる活動だけでなく, 職員に喜んでもらえる活動することも重要
	・学生の理解を深めるための活動(専門学校や大学でのプレゼン等)も重要
	・ボランティア団体の目的や活動内容が明確になれば, 各活動についてライオンズに協賛をお願いすることも可能になるのではないかと
	<b>今後の委員会開催予定</b>
	5月15日(月)、6月9日(金)
	【次回委員会】 2017年 5月15日 月曜日 16時00分 ~ 17時30分
銀座(東京都中央区銀座7-4-14-3F)	
作成者	L松葉 健